

政策の風『りんどう』

第12号 発行 令和6年2月20日



－会長挨拶－

このたび発生しました令和6年能登半島地震に際し、犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様とそのご家族の方々には心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復旧がなされますことをお祈りいたします。

来月は、熊本県知事選挙が執行され、来年には参議院選挙も執り行われます。我々県歯連盟としては平時の選挙対策が非常に重要だと実感しており、連盟役員、新設されました広報・選挙対策委員会とともに、社団と連盟の両輪で県民の健康のため、会員のため、迅速な対応力で邁進して参ります。

最後になりますが、皆様にとりまして、幸多きものになりますようお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



熊本県歯科医師連盟会長 伊藤 明彦

次期参議院比例代表選挙候補者決定

日歯連盟は、参議院比例代表選挙候補者選考委員会を3回開催し審議や面接を行った。審議の結果、比嘉奈津美氏の候補者推薦を評議員議長へ答申され、12月7日開催の第150回臨時評議員会において可決承認された。

【比嘉奈津美氏 所信表明演説（要旨）】

私は歯科医師であり、歯科医師の皆様の思いを背負って仕事をしております。2年の参議院議員を務め、その前は2期衆議院議員を務めてきました。先生方が望む事を会にあげていただき、会がそれを我々に伝えていただき、それを達成していくという形をとっていきたくと思っています。我々が国民の健康にどれだけ関与しているかということ伝えていくことが私の使命であります。私は純粋に歯科界のために仕事をしたいので、先生方からの沢山の意見を賜り、それを達成していきたいと思っておりますので、この決定を重く受け止め、一層の努力をして参ります。



4期16年・熊本県政史上最長の知事

「健康長寿は“歯”から！！」を命名した蒲島知事が勇退

2008年3月、5人が立候補した県知事選挙。本連盟は当時東京大学教授の蒲島氏を推薦し会員一丸となり蒲島県政の誕生を支えた。

2010年にくまモンを世に送り出した蒲島知事。くまモンは今では本会のピンバッジや動画やイベントへの出演で歯科啓発活動に一翼を担ってもらっている。

2016年の熊本地震、2020年の豪雨災害をはじめとする様々な災害に見舞われてきた熊本県であったが、単に元に戻す「復興」ではなく、より良く戻す「創造的復興」が提唱されてきた。このスローガンの基、「オール熊本」で頑張ろうと、県民、行政、企業や団体が取組み、住宅、道路、橋など基礎的なインフラ整備が進んできた。

そして、2021年10月8日に伊藤会長と牛島理事長が蒲島知事を訪れた際、「静岡県が茶で長寿をスローガンにされているので、熊本県は、歯で健康長寿をスローガンにしましょう。」と「健康長寿は“歯”から！」とスローガンを命名され、全身の健康には歯の健康が重要だと認識を示されあらゆる面で県民の歯の健康を推進していただいた。

4期16年という県政史上最長の任期を全うされる。蒲島知事のこれまでの功績を称えるとともに、残り数カ月の任期を我々も支えていきたい。蒲島知事、お疲れ様でした。



蒲島知事を囲んで



蒲島知事他県執行部との意見交換



牛島理事長、くまモン、蒲島知事、伊藤会長

熊本県知事選挙における

本連盟推薦候補者の決定について

3月7日告示・3月24日投開票の熊本県知事選挙について、理事会で協議した結果、木村敬氏を推薦することを機関決定した。

【木村敬氏 挨拶（1月30日（火）県歯理事会 要旨）】

この度、歯科医師連盟よりご推薦を頂けることと重たく受け止めております。歯で健康というのはこの蒲島県政の下で皆様方と我々県庁で進めて来たことだと自負しています。この流れを進め、日本のモデルになって全国に歯を通じた健康を広めていきます。県だけでできることではありません、国と繋がりを必要とします。そういう面では私は霞ヶ関に25年おりましたので強いパイプがございます。しかし、役人でしたので選挙に出馬するのは初めてです。知名度はかなり不足しております。先生方と共に健康で健やかな県づくりを行って参りたいと思っております。

どうぞ木村敬を何卒よろしくお祈りいたします。



～熊本県選出国會議員の役職～

木原 稔（熊本県1区選出・衆）・・・防衛大臣

坂本哲志（熊本県3区選出・衆）・・・農林水産大臣

松村祥史（熊本県選出・参）・・・・・・国家公安委員会委員長/国土強靱化担当/
内閣府特命担当大臣（防災 海洋政策）/
領土問題担当

馬場成志（熊本県選出・参）・・・・・・総務副大臣

金子恭之（熊本県4区選出・衆）・・・自由民主党組織運動本部長



木原防衛大臣による日本歯科医師会創立記念式典での挨拶



木原稔防衛大臣と浦田日歯連盟理事長、本連盟役員

「中国・四国」「九州」地区連絡協議会を熊本県で開催！！

11月18日（土）午後2時30分よりホテル日航熊本にて標記会議が開催された。熊本県での開催は18年ぶりであり、「中国・四国」「九州」地区（いわゆる二地区）より総勢120人を超える関係者が出席した。本会全役員、本連盟からも常任理事以上の役員が参加、来賓に太田日歯連盟会長、浦田日歯連盟理事長他役員6人、山田宏参議院議員、比嘉奈津美参議院議員も参加された。日歯より高橋日歯会長、瀬古口日歯専務理事他役員をお招きした。議長に開催県の伊藤県歯会会長を選出。瀬古口日歯専務理事、浦田日歯連盟理事長より各報告を頂いた。また、懇親会では木村敬副知事（当時）をお招きし御挨拶頂き、活発的な意見交換ができた協議会となった。



日歯・日歯連盟からも多数の役員が参加、山田参議・比嘉参議も来熊



総勢120名を超える関係者が出席



木村敬副知事（当時）も来賓挨拶

広報・選挙対策委員会が設置

選挙直前のみ動いても票集めにはなかなか結びつかないため、平時からの広報活動や選挙体制を構築することで、連盟活動がより活発化するよう、今期より「広報・選挙対策委員会」が設置された。

広報担当役員

常任理事	小野 秀樹	熊本市
常任理事	椿 誠	熊本市
理事	橋口 真耶	熊本市
理事	福嶋 亮二	荒尾市

選挙対策担当役員

常任理事	宇治 寿隆	熊本市
理事	小田 哲也	天草郡市
理事	帛谷 真	阿蘇郡市
理事	高木 公康	菊池郡市

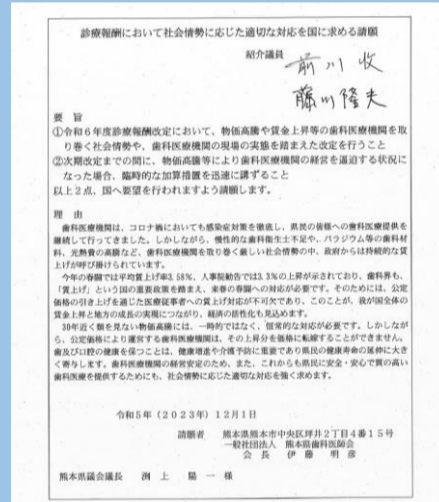
広報・選挙対策委員

委員長	添島 義樹	熊本市
副委員長	有働 秀一	熊本市
副委員長	三村 彰吾	上益城郡
委員	太田 文隆	熊本市

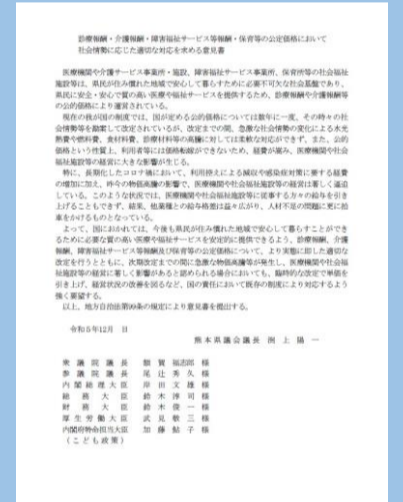
委員	大坂 栄樹	山鹿市
委員	牧 潤一	熊本市
委員	久員喜太郎	八代
委員	松原 良太	玉名郡市

熊本県議会に請願書を提出

本連盟より、県歯会・県歯連盟の連名にて県議会洲上陽一議長宛てに請願書が提出された。診療報酬の適切な対応のお願い、物価高騰に対する支援のお願いを請願し、12月定例議会において可決され「社会情勢に応じた適切な対応を求める意見書」を衆・参両院議長、岸田内閣総理大臣他関係大臣宛てに要望書が提出された。物価高騰や賃上げ要求等でも価格転嫁できない状況であるため、地方から声を上げて国に要請を行っている。



県議会への請願書



県議会より国へ意見書

比嘉奈津美議員デンタルミーティング For 女性歯科医師の会 in くもと

12月2日（土）午後5時30分～県歯会館において女性歯科医師向けのデンタルミーティングが開催され、浦田日歯連盟理事長より日歯連盟活動報告とあわせて、より良い歯科医療提供に資する体制づくりや理解へのお話しがあった。比嘉顧問からは国政報告ならびに妊婦健診・乳幼児健診の重要性や歯科衛生士復職支援の必要性、女性歯科医師の働き方などについてのお話をいただいた。熊本県で初めてとなる女性歯科医師向けのデンタルミーティングは、皆一斉に傾聴され最後の質疑応答でも盛んな意見が出るなど大変充実した会となった。



健康は、健口から。

山田宏 後援会



日本歯科医師連盟顧問
参議院議員 **山田宏**



本人入会用



紹介用

政治活動を応援しましょう。是非ご入会をお願いします！

歯科界みんなの笑顔のために！

比嘉奈津美 サポーター



日本歯科医師連盟顧問
参議院議員 **比嘉奈津美**



本人入会用



紹介用

入会は無料です！！